



そのとき、きょうのひと言が、子どもを守る。

子どもを犯罪から守るためには、  
自分自身を守る方法を身につけさせることが大切です。  
まず、日常生活の中で、具体的な方法を繰り返し指導してください。

- 外そとに行くときは、必ず行き先さきを言う。
- ひとりあそりで遊ばない。
- 声こえをかけられても、ついていかない。
- こわいと思おもったら、大きな声こえを出だして逃にげる。
- 今日きょうあったことを必ず、家いえの人ひとに話はなす。



子どもを犯罪から守るために、地域でチカラを合わせよう。

- 通学路の点検をして、登下校時には人通りの多い安全な道を利用させるようにしましょう。
- ひとりで遊んでいる子どもや遅くまで遊んでいる子どもに、早く帰るように促しましょう。
- 不審者(車)などを見かけたら、110番通報などにより、すぐに警察に連絡してください。

※お子様を犯罪から守るため、この広告を切り取り、玄関やリビングなどに貼って、いつも見るようにしてください。